# 平成28年度 全日本学生柔道体重別団体優勝大会(男子18回 女子8回)大会要項

- 1. 大 会 名 平成28年度 全日本学生柔道体重別団体優勝大会(男子18回 女子8回)
- 2. 主 催 (一社)全日本学生柔道連盟・毎日新聞社
- 3. 主 管 関西学生柔道連盟

(公財) 尼崎市スポーツ振興事業団・(公財) 全日本柔道連盟・近畿柔道連盟・尼崎柔道協会・

NHK・スポーツニッポン新聞社

5. 期 間 平成**28**年10月**29**日(土) 男子「1回戦~2回戦」、女子「1回戦~3回戦」

開 場:午前9時00分 開会式:午前10時00分 試合開始:午前10時30分

平成28年10月30日(日)

開場:午前9時00分 試合開始:男子 午前9時30分 「3回戦~決勝戦」

女子 午後12時15分 「準決勝戦~決勝戦」

6.会場ペイコム総合体育館(尼崎市記念公園)

〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町1-4-1 TEL 06-6489-2027

- 7. 競技規則 (1) 参加資格
  - ① (一社) 全日本学生柔道連盟の法人正会員たる柔道部の在籍者であり、かつ(公財)全日本柔道連盟に登録した者。
  - ②国公私立大学または短期大学などに在籍の学生。
  - ③各地区学生柔道連盟から推薦された大学。
  - ④在学中、実業団その他の職域チームに属している者は、その大会(試合)に出場していない者。
  - ⑤本大会への選手登録回数が4回以下の者。(ただし医学部、歯学部、獣医学部、薬学部の学生は6回以下の者)
  - ⑥2年生においては1年次の修得単位数が20単位以上の者。特例措置対象者を除く。
  - (2) チーム編成

<男子>

各大学1チームとし、部長、監督、コーチ、主務各1名と選手14名の計18名以内とする。

その内訳は、60kg級2名以内、66kg級2名以内、73kg級2名以内、81kg級2名以内、90kg級2名以内、100kg級2名以内、100kg超級2名以内とする。

ただし、選手登録は、実際の階級より1階級上の階級に申し込みすることができる。

また、上記により申し込んだ階級より1階級重い階級での出場を認める。

<女子>

各大学1チームとし、部長、監督、コーチ、主務各1名と選手14名の計18名以内とする。

その内訳は、48kg級2名以内、52kg級2名以内、57kg級2名以内、63kg級2名以内、70kg級2名以内、70kg級2名以内、78kg級2名以内、78kg超級2名以内とする。

ただし、選手登録は、実際の階級より1階級上の階級に申し込みすることができる。

また、上記により申し込んだ階級より1階級重い階級での出場を認める。

(3) コーチ資格

全柔連公認指導者資格制度の導入に伴い、選手席に立ち入る部長・監督・コーチいずれかの者は、 全柔連公認指導者資格A指導員もしくはB指導員の資格を有していなければならない。

- (4) 試合方法
  - ①7名の点取り式によるトーナメント戦とし、各試合の選手の配列については、大会1日目は、組合せ 抽選日に、大会2日目は、大会1日目終了後に抽選で決定する。
  - ②1回戦のオーダーは、男子・女子とも29日(土)午前9時00分までに大会本部に提出すること。 2回戦以降は、対戦大学決定後5分以内に提出すること。未提出により5分経過した後は、自動的に前回 戦のオーダーのとおりとなる。
  - ③男子: 3回戦のオーダーは、**30**日(日)午前9時00分までに大会本部に提出すること。4回戦以降は、対戦大学決定後5分以内に提出すること。未提出により5分が経過した後は、自動的に前回戦のオーダーのとおりとなる。
  - ④女子:準決勝のオーダーは**30**日(日)午前11時30分までに大会本部に提出すること。決勝戦は対戦大学 決定後5分以内に提出すること。未提出により5分が経過した後は、自動的に前回戦のオーダーの とおりとなる。

#### (5) 審判規定

①国際柔道連盟試合審判規定を準用する。

(試合運営上、審判員は4審制 (ジュリーを含む)、)

②判定基準は、「有効」以上。

※本大会における各階級の試合は、体重別選手権大会(個人戦)に準用して行われる(下半身への攻撃・防御・対応についても同様に取扱い、必要に応じて罰則が与えられる)。

ただし、指導の累積については指導3までは勝敗に関わらないこととする。

③チーム間の勝敗の決定は、勝者の多い方を勝ちとし、勝者同数の場合は下記勝ち点の合計で決定する。 勝者、勝ち点とも同一の場合は、引き分けた階級の中から1組を抽選し、ゴールデンスコア方式にて 代表戦を行い、勝敗を決定する。ただし、両者反則負け等で勝敗がつかない場合は、他の選手の中から再 抽選し、再試合を行う。なお、引き分けの階級がない場合は、両者反則負け等で勝敗が決していない階級 の中から1組を抽選し、ゴールデンスコア方式にて、勝敗を決定する。(代表戦の判定基準は「有効」ま たは「指導1」以上とする。: 代表戦は個人戦と同じルールとする。)

一本勝 10点	技有勝	7点	有効勝	5点
---------	-----	----	-----	----

#### (6) 柔道衣

(公財) 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。

(2015 年決定事項に従う。詳細は全日本学生柔道連盟ホームページ参照のこと。なお、柔道衣の規格については、厳守しなければならない。)

※今年度より、青柔道衣を採用する。また女子の帯は白線なしの黒帯とする。(別紙参照)

(7) ゼッケン

出場選手は所定のゼッケンを柔道衣につけること。(別紙参照)

8. 各地区出場枠 <男子> 参加大学は、53大学とし、各地区の出場枠数は、次の通りとする。

北海道	東北	北信越	関東	東京	東海	関西	中国四国	九州	合 計
3	3	3	8	16	3	1 0	3	4	53

### <女子>

- (1) 平成28年度全日本学生柔道優勝大会(女子25回)5人制において上位16大学に勝ち上がった大学。
- (2) 上記大会にて上位16大学に勝ち上がった大学がなかった地区に限り、平成28年度全日本学生柔道優勝大会 (女子25回) 5人制出場校の中から当該地区学生柔道連盟は1大学を推薦することができる。
- (3) 主管枠は1大学とする。
- 9. 選手計量 出場選手は試合前日に計量を行う。(大学ごと軽い階級から順に行う)

会場:ベイコム総合体育館(尼崎市記念公園) 男子:メインアリーナ 女子:格技室

日 時:平成28年10月28日(金) 予備計量/午後4時30分~午後5時00分

公式計量/午後5時00分~午後5時30分

10. 表 彰 〈男子〉 優勝大学、準優勝大学、第3位大学(2大学)を表彰する。優秀選手6名を表彰する。

<女子> 優勝大学、準優勝大学、第3位大学(2大学)を表彰する。優秀選手5名を表彰する。

11. 優秀選手選考委員 優秀選手選考委員は、各地区の学生柔道連盟より1名とする。(原則として(一社)全日本学生柔道連盟理事)

12. 審 判 員 審判員の総数は48名とし、各地区の学生柔道連盟は下記の人数の審判員を帯同することとする。

[(公財) 全日本柔道連盟派遣審判員6名以内(審判長含む)、関西18名、東京10名、東海・中国四国は各4名、 関東・九州は各2名、北海道・東北・北信越は各1名]

13. 参加申込 (1) 申込先

〒530-8251 大阪市北区梅田 3-4-5 毎日新聞大阪本社総合事業局内 関西学生柔道連盟 TEL 06-6346-8090 FAX 06-6346-8090

(2) 申込期間 WEB 申込期間 平成28年9月19日(月)~21日(水) 書類郵送期日 平成28年9月28日(水)午後5時必着

(3) 申込方法

参加申込責任者は各大学監督とし、WEBにて申し込みを行い、各地区学生柔道連盟は下記の書類をまとめて主管事務局へ郵送する。(P17を参照)

①参加者選手の在学証明書・健康診断書

②プログラム掲載用写真(別紙参照)

③ID カード (別紙参照)

(4) 参加費

1大学:30,000円

※各地区学生柔道連盟がその地区からの参加費を取りまとめて、9月**16**日(金)正午までに下記口座へ振り こむ。振り込みが確認できない場合は本大会の参加は認めない。

参加費は各地区学生連盟の指定先へ振り込む。

《振込先》

三井住友銀行 小石川支店(813)普通428679 (一社)全日本学生柔道連盟 会長 佐藤 宣践

(5) 選手変更

平成**28**年10月**19**日(水)午後5時までに、必要な書類を添えて主管事務局まで提出した大学は変更を認める。 ただし、階級間の移動は認めない。

※必要書類…変更申込用紙、変更前選手の辞退理由書(怪我・病気の場合は診断書も添付)

変更後選手の在学証明書・健康診断書

14. 組み合わせ及び 本大会組み合わせ抽選会は、(一社)全日本学生柔道連盟役員立ち会いのもと、関西学生柔道連盟により行う。

選手の配列抽選

日 時:平成28年10月8日(土) 午後3時00分~

会 場:毎日新聞大阪本社 毎日インテシオ F会議室

※なお、大会1日目終了後、男子はベスト16大学、女子はベスト4大学代表者立ち会いのもと、大会役員室にて2日目の配列抽選を行う。

15. 審判会議 日 時: 平成28年10月28日(金) 午後4時00分~

会 場:ベイコム総合体育館(尼崎市記念公園) 大会役員室

16、審判員集合 日 時:平成 28 年 10 月 29 日(土) 午前 9 時 00 分

17. 監督会議 日 時:平成28年10月28日(金) 午後5時30分~

会 場:ベイコム総合体育館(尼崎市記念公園) 研修室

※監督会議では、大会上の注意事項についての伝達や、プログラム等の配布をするので、申込時に登録した部長、 監督、コーチのいずれか1名が出席すること。出席できない場合には委任状 (P.32) を提出すること (学 生には委任できない)。なお、無断欠席した場合には出場を認められないことがあるので注意すること。 なお、ID カードは大学受付にて配布する。

18. 安全対策 本大会主催者は、大会出場選手に対する傷害保険に必ず加入するとともに、救急指定病院の手配を行う。

また、試合場に医師を配置し、応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。

なお、大会当日、出場選手は必ず保険証(コピー不可)を持参すること。

19. 練習会場 日 時:平成28年10月28日(金) 午後1時00分~午後5時00分(厳守)

会場: <男子>ベイコム総合体育館(尼崎市記念公園) メインアリーナ

<女子>ベイコム総合体育館(尼崎市記念公園) 格技室

上記、練習会場使用については、別紙所定用紙にて、9月28日(水)午後5時までに主管事務局(関西学生柔道連盟)へ申し込むこと。

※事前に申し込みのない大学の選手は練習場を利用できない。

20. 大会事務局 主催事務局:〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館内

(一社) 全日本学生柔道連盟 TEL 03-3818-1587 FAX 03-3818-1960

主管事務局:〒530-8251 大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞大阪本社総合事業局内

関西学生柔道連盟 TEL 06-6346-8090 FAX 06-6346-8090

※質問、問い合わせ等は、すべて主管事務局「関西学生柔道連盟」に行う。

21. そ の 他 1. 《皮膚真菌症について》

皮膚真菌症(トンズランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。 感染が疑わしい、もしくは感染が認められた選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行う。 選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、大会への出場を禁止する。(ただし、2週間以内の治療証明書 がある場合は、出場を認める)

2. 《計量について》

原則として、採用試験等において正規の公式計量の時刻に間に合わない場合は、10月26日(水)までに主管事務局に必要書類を提出すること。なお、上記により所定の書類を期日までに提出した者のみ、計量時間の延長(1時間)を認める。

※必要書類とは、採用試験を実施する機関からの通知文のコピーをいう。

## 3.《個人情報取り扱いについて》

- (1) web での申込に記載された個人情報、大会中に撮影された写真、または動画が、大会プログラム、大会ホームページ等に掲載される場合があります。また、その他の報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合があります。
- (2)提出された個人情報については、上記の利用目的以外に使用することはありません。
- (3) web での申込により、上記(1)(2)取り扱いに関する承諾を得たものとして対応をさせていただきます。 ※個人情報取り扱いについて、不明な点等がある場合は、(一社)全日本学生柔道連盟事務局にお問い合わせください。